



「鹿の王」や「守り人シリーズ」で知られている上橋菜穂子さんの初期の作品です。

舞台は古代の日本。険しい山並みに開かれたムラは、長い日月の森のカミとごともに暮らして来ました。そんなムラにも朝廷の力が及んできます。

稲田作って年貢を納めるか、6年間の朝貢に動き手である勇たちを出すか、選択を求められます。

稲田を作るためには、山の要の力が宿る。かなめの



県立図書館

矢澤美津子さん

困難な選択判断に葛藤

沼一に手を出してごにります。

狩人や動き手が少なくなり、食料を集めることが難しくなっています。

「月の森に、カミよ眠れ」

上橋菜穂子著



その葛藤の様子を、カミと人をつなぐカミンマ(巫女)キシメと、月の森のカミを封じるために呼ばれたナカタチの昔語りという形で紡いでいきます。

ナカタチはカミを封じることができぬのが、巫女でありながらカミを封じるとを決めたキシメはどうなるのか。

この本は想像で書かれた物語ではありますが、教科書では数行で終わってしまふような歴史の裏に人々のことを連想させる作品です。

何が正しく何が間違っているのか。物事の全てが二つに分けられるものではない。どちらかを選ばなければならない。どう判断するか、その難しさに気が付かれます。

(備前社、8000円)

◇ 県立図書館では、小学生向けに茨城県の地名や人物の調べ方をまとめた「バスフアイスター」「ぼんぎの地名をしらべよう」「いはらき的人物をしらべよう」を作成、ホームページ「ごとのページ」ホームページがしかた二で公開しています。

(次回は17日付、水戸市立中央図書館担当)



人間の心はここにありの、か、考えてみたとはあるでしょうか。精神、思い、魂、いろいろ呼び方がありますが、この本の中では「記憶」というモチーフで表現されます。

記憶障害を患い、80分間しかものを覚えていくことができなかった若年の男性「博士」。彼の下の家政婦として派遣されることになった「私」、そして私の10歳の息子である「ルート」の3人が主な登場人物です。



水戸市立図書館

原麻衣さん

胸に迫る不安と切なさ

数学者である博士が語る数字や数式、素数の美しさ、野球の話題(特ダ)

イカーズ時代の江夏投手、そして3人に起るいくつかのハプニング。家族のよ

「博士の愛した数式」

小川洋子著



うな、はたまた友人のような、温かな絆が育まれていきます。

3人が共に過ごした間の出来事が忘れ去られてしまふのだらうという予感を抱えながら、読者はこの本を読むことになるでしょう。

博士の記憶が消えてしまふことへの不安、そして切なさが、読み進めるにつれて胸に迫ってきます。

随所に織り込まれた結末への布石が実に見事です。読んだことのない方だけでなく、既に映画版を見た方

にも改めて読んでいただきたい名作です。

◇ 水戸市立図書館は市内に6カ所あり、市民の方はもちろん、市外にお住まいの方でも規定金額をせば貸し出しを受け付けることができますので、お気軽にお問い合わせください。

ホームページ: <https://www.library-mito.jp/>でも利用方法を2案内しております。

(次回は24日付、日上市立記念図書館)



今日の目「天皇陛下即位をお祝する国民祭典の歴史」。中学生とは思えない礼節を述べた女優の芦田愛菜さん。彼女には秀逸な言葉遣いに読書好きな顔が見え、と、称賛の声が数多く寄せられました。子で私たちの読書離れが危惧されている中、たぐさんの本を読ん、深く考え想像することがいかに大切か感じた方も多かったのでは、と思えます。

今回ご紹介するのは、現在高校生の鈴木りりかさん



日上市立記念図書館

滑川由紀子さん

等身大の中学生を描く

が、中学生の時に書いた連作短編作品です。中学校を卒業して異なる主人公が、舞台上、国語、家庭科、数

学、と、時間割に見立てた章として異なる主人公が、進路について悩み、友達

「14歳、明日の時間割」

鈴木りりか著



抱える問題に思いを巡らせて涙し、生と死について考え、それが自分なりの道を見いだしていきます。

その中の一編「体育」の章では、人生の終焉を迎えた祖父が「命の砂時計の最後のひと粒が落ちる瞬間まで生きています。でも、忘れてちたけど今日、今生きていることは当たり前のことじゃない」と主人公に語り掛けます。

みずみずしい感性と、現代の子らしいユーモアあふれる表現。その一方で中学生とは思えない

い語彙と、全巻を接き切らず読者に委ねる手腕には、驚かされます。芦田愛菜と鈴木りりか。2人の姿に日本の子どもたちの素晴らしい可能性を感じ、明るい気持ちになりまふ。(小学館、14300円)

◇ 日上市立記念図書館では12月7日に「ごよかんまつり2019」を開催します。詳細は図書館ホームページで確認ください。おはなし会やとしよかんたけの出版など、盛りだくさんで皆さまの来館をお待ちしております。

(次回は12月1日付、日上市立多賀図書館担当)



「おまえ、生まれてこなきゃよかったな」というせりから始まる本文。主人公のおすかが11歳の誕生日に兄の友人から暴言を吐かれ、ひどく傷ついている。その後、母の時代の「生まなきゃよかった」という非情な言葉をきっかけに再生してしまいます。日々、言葉や態度による精神的虐待を受けていたおすかば、由緒ひびく自分の生半端な意味を失い身体的にも弱ってこきました。自分の何げない言葉が

日立市立多賀図書館



竹内志帆さん

言葉が持つ力に気付く

かを傷つけたことを後悔し、は祖父母の元で療養することになり。祖父母の愛の助力もあり、おすかに包まれ心の傷を癒やして

「ハッピーバースデー」

青木和雄著



いくおすかが、新たな出会いや経験により生き生きと成長していく描写に自然と引き込まれること。12歳の誕生日を迎えるおすかがどのような少女となっているのか、最後まで目が離せません。

私がこの本と出会ったのは小学生の頃です。満開のヒマワリの花束を持つ少女「おすか」のどこか寂しげな瞳、そしてハッピーバースデーというタイトル。このアンバランスな印象を与える表紙がとても気に入り、読み終えた後の衝

撃は今でも忘れられませんが、そして何となく言葉の持つ力に気付かれます。人を幸せにするよりも傷つけることも大きな言葉。ふたはは何かを使ってしまったけれど、時には相手も思いやり、幸せにする使い方ができれば幸いです。後には静かに焦点を当てた加筆・修正版も刊行されています。

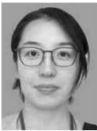
(金の星社、1430円)

◇ 日立市立図書館4館で開催しているヒリアオパトルは1月の予定会、そして5月の決戦大会が待っています。皆さんの参加をお待ちしております。次回はおすかが石岡市立中央図書館



赤ちゃんが生まれてから、成長に伴い母親の手を少しずつ離れ、やがてさまざまな経験をして独り立ちして…。その手もいずれ親になるかもしれない、そして母親は年老いて、赤ちゃんのたわいいわが子も年老いいる日かやってくる。「わたしのこころ」のこのお話は、じつはかわたしのこころをいじって

石岡市立中央図書館



篠原友美さん

優しい絵と文、愛描く

トルでアメリカに送られて、飄飄と送られていきます。降、感動作として話題な、私も読むたびに涙が出て、日本では2008年に

「ちいさなあなたへ」

アリスン・マギー：文
ピーター・レイノルズ：絵



同じような毎日の中、も、確実には過ぎ去り、やがて別れはやって来る…。毎日大事に生きよう、一緒にいる、その時間を大切にしよう、そう思わせてくれる絵本です。

出産祝いとして人気のある絵本ですが、母親だけでなく、親元を離れる若い方など、さまざまな立場の方に響く絵本ではないかと感じます。本格的に愛くってきたこの季節に、優しく読んでいただくことをおすすめいたします。

絵と文で時の流れと愛を描くこのお話、おすかさんをお薦めします。

(主婦の友社、1100円)

◇ 当館は創立100周年を迎え、本年度は記念イベントを多数開催しています。予約制で、市外の方の申し込みも可能です。また、館内で企画展も実施しています。

県内初の独立型の「こころ」も図書館本の森では、赤ちゃんが泣いても、お話をしても大丈夫。毎月おはなし会やイベントを開催しています。詳しくは公式ホームページをご覧ください。お気軽にお問い合わせください。来館をお待ちしています。

◇ 次回は15日掲載、龍ヶ崎市中中央図書館担当



「ティファニーで朝食を」というタイトルを聞いた、何を思い浮かべますか？ オードリー・ヘプバーンが主演の映画を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。

龍ヶ崎市立中央図書館



野口なつ美さん

純粋な関係が心地よい

がりがで始めます。「僕」女の生活を守るのちに彼の視点で語られるホリーの女も悲しみや恐怖を抱いて生活は自由奔放しかし彼

「ティファニーで朝食を」

トルーマン・カポーティ著
村上春樹訳



お互いに縛られることはありませぬ。自分で決めた生きる道を尊重することができる純粋な関係が心地よいです。

この本には「ティファニーで朝食を」のほか、苦難を乗り越えて憧れの愛を成就する「花盛りの家」、囚人農場での生活や人間模様切なことも美しく描かれている「ダイヤモンドとキター」、祖母と過ごした幸せな時間が語られ、郷愁を誘うフランクスの思い出など、3編が収録されてい

ます。この作品も透明感のある素敵な作品ばかりです。ぜひお手にとってみてください。

(新潮社、1540円)

◇ 龍ヶ崎市中中央図書館は1階和室の改修工事を終了、1月4日からリニューアルオープンです。1月には除糞料を提供するリサイクルブックや入館のためのおはなし会を開催します。また、2月からはずも司書講座も始まります。図書館では大人も子どもも楽しめるイベントを行っています。ぜひ、来館してみてください。

◇ 次回は22日付、ゆき図書館担当



講書の魅力の一つは、自分が経験できなかったものや、本を通して知識が得られることではないでしょうか。今回お薦めするのは、創刊から50年を迎えた月刊科学絵本「かかへ」とも「から絵本化された、かかへの」を傑作集「まめ」。ノンフィクションの「知識の絵本」です。

豆には様々な種類があるのか、中身はどのようになっているのか、どう成長しているのか、そもそも豆は何なのか。優しき言葉で

神栖市立中央図書館



小松みずき

豆とは何か優しく語る

物語のように語られ、図鑑とは違う魅力があります。また、カフルなまめ

「まめ」

平山和子著



まいます。平山和子さんの描くそれらはまるで植物画のようにつまみで美しく、絵画を鑑賞するようにつまみで描いていただきました。子供も大人の方にも手に取っていただきたい一冊です。

神栖市立図書館では、小さな頃から本に親しんでもらえるように、ご家族みんなで取り組みを行っています。現在、感染症対策で来館するのは難しいかもしれませんが、終息後はぜひ図書館へお越しください。
（次回15日付、常陸太田市立図書館担当）



大出力サイレンに高性能音響レーザー、アラーム機能も持っていて、不思議な言語でしゃべる生き物「ちっちゃいさん」。一体誰のことなのでしょう。その正体は、今回ご紹介するイン

ル作、宇野和美訳の「ちっちゃいさん」を認めれば分かります。なんと、催眠術だつて得意なんです。ある日突然やってきました、私たちが大人の日常を二変させる「ちっちゃいさん」と、赤ちゃん。その小さな体は驚くほどパワフルで、

坂東市立図書館



伊藤善隆

赤ちゃんと楽しい時間

とっても繊細。この絵本では、そんな赤ちゃんの体のしくみや動作の一つ一つ

「ちっちゃいさん」

インール作
宇野和美訳



が、個性的な絵を解釈で描かれています。どれもユニークであり、思わず納得してしまう内容なのです。私には、お母さんのおなかの中で宇宙船の操縦桿を握る赤ちゃんの絵に、思わずクスッと笑ってしまいました。確かに、家族にとつて初めての赤ちゃんは未知との遭遇といえるかもしれません。そして、いずれの表現も「ちっちゃいさん」への愛情にあふれていて、優しい気持ちにしてくれます。

坂東市立図書館では、赤ちゃん向けの絵本コーナーやおはなし会のほか、子育てや教育の本も取り揃えてあります。読みたい本がありましたが、お気軽に職員へお声掛けください。
（次回は19日付、行方市立図書館担当）



当時大抵だったテレビドラマの中で、天文好きの主人公たちが読むのがこの「宙ノ名前」でした。もともと宙を眺めることが好きだった私は、実際に観てみたいと思つたので本手に取りました。

この本は、月ノ章、夜ノ章、天ノ章など7章で構成されています。夜の空に関する言葉が並ぶ、解説と美しい写真が添えられています。図鑑のようでもありますが、その言葉にまつわる伝説や、その言葉が登場

牛久市立中央図書館



三田朝子

夜の空にまつわる伝説

する文学作品の類々でも載つていて、読み物としても楽しんでいただけます。

「宙ノ名前」

林完次著



空には実在した人々の名前が付けています。例えば、月には毎月毎日違う呼び名もつけています。次は、立待月、居待月、寝待月と続きます。立待月は一日没後、立って待つことあるうちに月が上るところから、寝待月は二月の出る時刻が遅いため、寝て待つという意味から呼ばれるそうです。

牛久市立中央図書館には、牛久市や周辺地域に関する資料と、市民著作や区内に在住、または過去に在住していた方の著作を集めた「わが街のコーナー」があります。
（次回は4月10日付、牛久市立中央図書館担当）



「斜陽」は、タイトル通り、静かに傾いていくおぼはなしです。登場人物は主に4人。「最後の貴族」であるおかあさま、その子でもある姉を弟、弟が尊敬する東京の小説家、みんな、それぞれの理由から、宿命のように滅んでゆきます。

初めてこの小説を読んだのは、17歳のころでした。人前にもかかわらず、涙が止まらなかつたことは、今でも赤面するくらい覚えています。

北茨城市立図書館



瀬谷直緒 子 氏

心を捉える物語の魔力

当時は、弟の直治のこと、一番よく分かったよう

に思いました。落しているまじめな状態に



「斜陽」

太宰治著

直治を滅ぼしたものは、族とみなし、どうにも食い違ってしまうところ。戦争や、麻薬や、己自身の弱さも、その一つも使われません。使っても使っても減らないお金のように、狂気が、足音をたてて、彼まで追いつけてきます。

大人になって改めて読み返してみると、一等身に染みわたるのは、姉のかず子の生き方でした。不思議なものは、彼女を突き動かしたものは、正義でも概念でもなく、

ただ、彼女の意思、それも、ギリギリの主観だったように感じます。主観が、凄まじく、成し遂げる一革命。ひとりの身体の中に、嵐風雨のような感情が混在している。けれど、自分が正しいと信じてる道を、誰にどう言われようが、一直線に突き進む覚悟。ここから、うらやまひびきませんか。

何十年か後に、きつとまた読み返すだろうけど、そのとき私の心には、誰が棲みついていないのでしょうか。この物語の魔力からは、一生逃れられないようです。(出版社は各社あり) (次回は29日付、牛久市立中央図書館担当)



「源氏物語」は平安時代中期に紫式部によって書かれた、古典文学小説の白眉です。主人公の光源氏を通して、平安時代の恋愛・政治・哲学・宗教等が色濃く描写されています。重々シリアスな話だけでなく、軽妙でロマンチックなエピソードもあり、決して読むべしというわけではないですが、なにしろ光源氏の子や孫の世代まで続く大長編小説、興味はあるけれど、実際に読むことはなにごとよりもおられるかもしれません。

行方市立図書館



阿須間正人 氏

原典にはない「変化球」

そんな方にお薦めなのが、田辺聖子さんの「私本・源氏物語」です。これは光源

「私本・源氏物語」

田辺聖子著



氏に仕える雑用係の伴男さん、年の頃は40歳すぎ、河内弁を話し、光源氏をウチの大将と呼ぶ、とてもフランクな方。光源氏の食事の世話から下の世話、そのほか少し書いことも傳られるような原典では描かれていないことで、開けっ広げにとても分かりやすく語ってくれます。あまた登場する姫君もこの伴男さんのフィルターを通して語られるので、原典では少し難解な性格の姫君(誰とは言いませんが)、も、とっつきやすく描かれています。

源氏物語に興味はあるけど読んでくれないという方、ちょっと変化球の源氏物語を読みたいと思っている方に特にお薦めです。(一読ください)。
なお、真面目な源氏物語を読みたいという方は、同じく田辺聖子さんの書いた「新・源氏物語」のほか、いろいろな訳本が行方市立図書館にはありますので、こちらもお薦めです。(写真は美楽堂・日本社版)

◇
行方市立図書館は、行方市役所玉造庁舎から徒歩7分、同敷地の玉造公民館の隣にあります。(次回は26日付、ひたちなか市立那珂湊図書館担当)



多くの書物の中から何を読むべきか? 読書の幅を広げたい、などという本はないでしょうか。この本は、自身を活字中毒というほど読書好きの著者が、1万冊を超える読書を基に「この本に本と向き合っていて良かったが、本の面白さとは何か、読書の有用性」についてひもとく読書論です。著者はインターネット生命創業者、立命館アジア太平洋大学長の出口治明氏。氏が著者の教養を読破してきたことは、ただただ敬

ひたちなか市立那珂湊図書館



黒沢晶子 氏

読書の面白さひもとく

服するばかりです。著者の持論を幾つか紹介すると、「自分の頭考

本の「使い方」

出口治明著



え、進んで行動し、新しいアイデアを生み出せる人材が求められている現在

本は重要なアイテム、優れた本は影響力が強く、最も効果的に教養が身に付くツールで、実体験にも勝るイメージが得られることで、ロジック(論理)に基づき、検証することで、思い込みや固定観念に惑わされず、世界を正しく捉えることが可能である。また、何百年も読み継がれた古典は当たり外れがなく、下手なビジネス書を10冊読むより、1冊の古典を読むことを勧めるとも。

「本を読むことは著者との対話、会って話を聞く」と同じ。だから寝転んで読むことはない、「本屋の子」にも生まれたかった」といっほどの本好きの著者、独自の視点と読書に愛にあふれたこの冊は、人生の先輩からのメールのようです。(KADOKAWA 1540円)

◇
那珂湊図書館は、現在、ラウンジ(休憩コーナー)や授乳室、エレベーターの設置など館内外の改修工事を行っています。5月22日(予定)にリニューアルオープンしますのぜひ足を運んでください。(次回は5月3日付、ひたちなか市立佐野図書館担当)



今、全世界で新型コロナウイルスウィルスという感染症のたたかいが行われています。茨城県内の図書館もその影響を受け、大多数が休館や利用の制限といった処置を取っています(令和2年4月現在)が、早く平常時に戻れるよう、早急な事態の収束を心より祈るものです。

今回紹介するこの本は、昔から今まで、医者や科学者たちが感染症の正体をいかに解き明かし、克服して

ひたちなか市立佐野図書館



出沼孔美子さん

新型コロナウイルス解明に希望

きたか分りやすく紹介したものです。

子ども向けの図書ですの症について学ぶための一助

「感染症と

たたかった科学者たち」

岡田晴恵著



になるのではないでしょうか。

感染症という、目に見えない細菌やウイルスによって引き起こされる伝染病は、古くは天罰やたたりなどといった根拠のないものが原因とされた時代がありました。

しかし科学の発展と人々を救おうとした多くの科学者たちの努力によって原因が解明され、対抗するための手段も開発されてきたのです。

今回の新型コロナウイルスについても必ず解き明か

され、ワクチンや薬が開発されることでしょう。そんな希望が湧いてくる一冊です。

(岩崎書店、poco田)

ひたちなか市立図書館の開館状況や利用制限などは、随時図書館ホームページ(HIP)等でお知らせしております。(https://www.jib.hitchinaka.ibaraki.jp/)

現在各種イベントは中止しておりますが、再開した際は上記のHPや市報等でお知らせ致しますので、ご注意ください。ぜひ参加ください。(今回は10月付、守谷中央図書館担当)



皆さんは、もし自分が本だったら、どんな本になりたいかを考えたことはありますか？

今回紹介する本は、ポルトガルの詩人、ジョゼ・ジヨルジ・エ・レトリアとその息子でイラストレーターのアンドレ・レトリアが親子で作った、本を愛する人たちにある「本の魅力とは何か」を伝える絵本です。ペーシをめぐりながら「もしぼくが本だったら……」で始まる詩句、それに合ったイラストが描かれています。

守谷中央図書館



大里裕華さん

本の魅力を伝える絵本

図書館の仕事は、本と人に入り、「もし自分が本の出合にあふれていままったら考えをとなかっ

「もしぼくが本だったら」

ジョゼ・ジヨルジ・レトリア

文



ことになりました。ページをめくるたびに、こんな本になることがきたらすぐに嫌だなぞ、「もし自分が本だったら」を想像しながら読んでしまいました。

その中で心に残ったのは「もしぼくが本だったら」とよぶ人に、夜がふけるまで読みたい」という一節です。私も読者に寄り添う1冊であり、時間を忘れるくらい夢中で読んでしまうような本になりたいです。

この絵本は「本の魅力は

？ 読書の楽しさは何？という問いに答える1冊だと思います。もし自分が本だったらどんな本になりたか」を想像しながら読んでください。(アン・ニム・スタジオ、1980円)

守谷中央図書館の利用カードを持つ方は、守谷市電子図書館の利用申請をインターネットからも申し込むことができます。(市内の方のみ)。電子図書館で借りた本は、貸出期間が過ぎると自動的に返却されます。さらに、音声付きの絵本や、小説の音声を上げ機能が本もありま

す。(今回は17日付、

はみらい市立図書館担当)



小説を読むという事は、活字を追いつながら頭の中で人物の風景を思い描く(イメージ)を頭で描いています。だから、映像や音画では再現できない表現が、小説にはあります。

今回私が紹介するお薦めの1冊は、私が初めてその「ミステリアスな感覚」した小説です。私は、本を初めて読んだとき、すっかりだまされてしまひ、すっかり度目を読み始めました。

主人公の青年アオヤマは、彼の理想像にびびったり

つくばみらい市立図書館



五十嵐 惇郎さん

謎解き、温かい気持ちに

を当てるはまるを解いた純喫茶「タレーラン」し求める日々を送っています。ある日彼は、偶然入

「珈琲店タレーランの事件簿

また会えたらあなたの淹れた珈琲を

岡崎琢磨著



美星に出会います。美星は聡明な頭脳を持ち、アオヤマが持ち込む日常の謎を次々と解き明かしていきます。物語が進むにつれて美星にひかれていくアオヤマ。そして彼女の過去を知ったとき、彼はある選択をすることに。

タイトルに「事件簿」と付く通り、この本はミステリー小説となっています。ミステリー、と聞くとも内容が難しくそうと、敬遠してしまふ方もいるかもしれませ

登場人物たちの軽快な掛け合い。現代の京都を舞台としたリアルな情景描写。豊富なヒーローの豆知識。そして何より、ミステリー小説ならではの、謎の真相に迫っていくハラハラドキドキに、夢中でページをめくります。日常の謎を題材にしていますので、人が「なるよ」なお話もありませぬ。美星の謎解きにも心奪われ、彼女の過去にちとだけ胸を締め付けられる。でも、最後は温かい気持ちで本を閉じることもできます。そんな1冊となっています。(宝島社文庫、713円)(今回は24日、小美玉市玉里図書館担当)



最近、恐竜の図鑑や絵本を読むことが増えました。私も子ども頃に恐竜の本を読んだり、博物館で化石や標本を見たりしたことがあります。でも、最近読んだ絵本には、聞いたことのない名前の恐竜がたまたま登場します。それなのに有名だと思っていた恐竜の名前が出てこないことがありました。

そんな時、本書を読んで疑問が一気に解決しました。この本は1900年代までの「アフォ」の恐竜

小美玉市玉里図書館



塩畑千尋

謎解き明かす科学の力

像」と、最新研究によって分かった「アフォ」の恐竜の「色」を科学的に推測して驚かされた。「アフォ」の恐竜は絶対的なものではなく、今後も変わっていくであろう」と述べています。事実、この本は約1年前に出版されたのですが、既に更新された情報も含まれています。この本を読んだことで、そのニュースに触れた時、「恐竜の研究は日進月歩。日々情報が更新されています」とご著



「恐竜・古生物 アフター」 土屋健著

もっと広い世界知って

さんは「どうにかしなければ!」と思い、昆虫学者のグループに通のメールを送っていました。



「虫ガール あったおはなし」 ソフィアスベンサーほか著／福本友美子訳

き、女性の研究者もたくさんいることが分りました。世界中の虫好きからのメッセージに胸を張って虫ガールと言えようになった女の子の話です。

わが家にも虫ボーイがいます。外出先でタンゴムシを見つけてスポンのポケットに入れて、きれいなトカゲを見つけてバッグに入れて持ち帰ったり、クワタをいっぱい挿して籠に入れて満足するなど、驚かされる毎日でした。

辛い周りにも虫好きの子

者の言葉を実感するまでできませんでした。

最後に「。ペンフレンドンやフレインオウルスは「恐竜でないなら何!」と思われた方、ぜひ本書を読んでみてください。『アフォ』の恐竜は、1700年

◇ 小美玉市内の図書館は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため現在休館中です。6月2日から開館予定です。なお、一部サービスを制限しての開催となりますが、引き続き協力をお願いします。

◇ (次回は31日、常陸大宮市立図書館担当)



虫好きな女の子ソフィアのお話です。2歳の頃に母親が行ったチョウの温室で放し飼いのチョウに出会ったから、いろんな虫に興味を持ち始めました。虫に関する本を集めたり、虫を捕まえて観察してみたりと、虫のことが頭にありません。

幼稚園の間は人気者でしたが、小学生になると、虫が好きということが原因でいじめに遭うようになってしまいました。すっかり落ち込んでしまった姿を見て、お母

常陸大宮市立図書館情報館



掛札恭子

映像に残る幻想的な姿

「い」と叫んで反響はなく、学者が調べても穴の深さは分かりません。結局でどんぐん描かれていくことに



「ポッコちゃん」 星新一著

次はこうなるんじゃないか、と想像できる場面が物語が終わるため、自分らの続きを容易に想像することができると面白く、少し怖い話です。

私が「ポッコちゃん」の中で一番好きな話は、言葉は愛情を薄めることを老人が一切言葉を使わないこと、美しい少女を育てる「月の光」という作品です。月の光が差し込む部屋で、銀の盆、金の鈴、ユリの花といった美しいものに囲まれ優雅に跳躍する少女の姿

が非常に幻想的で、文字で読んだのに映像がずっと頭に残っています。

1作品が数ページで読めるため大変読みやすい、日常のふとした瞬間にその場面を思い出すくらい強く印象に残る話が多いため、お薦めの一冊です。(新潮社・2009年)

◇ 東海村立図書館では、子育て世代に優しい図書館を目指し、第3木曜午前11時から、赤ちゃん向けはななを毎月開催しています。現在は新型コロナウイルス感染症対策のためお休み(次回は14日、美浦村中央公民館図書担当)



「本を読むのは苦だけれど何か面白い本を読んでもたい」とご方に、いつもお薦めする本が「ポッコちゃん」です。教科書に掲載された話も多いため、読んだことのある方も多いのではないのでしょうか。私自身も教科書で「おーい、ポッコちゃん」を読みました。他の話も読みたいと思ったことが読めなかった。

「おーい、ポッコちゃん」は、台風の被害によりできた大きな穴の話です。穴に向かいて「おーい、ポッコ

東海村立図書館



大森みなみ

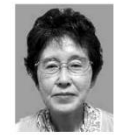


この本は、常磐大学情報メディアセンターの「推し本」コーナーで紹介したものです。本の展示と共に書かれている紹介文は次のような内容です。

「毎日、いろいろと頑張っているあなた、疲れていませんか？ 仕事。勉強。人間関係など、でも休むといつては罪悪感を持つているのではないですか。鏡の向こう側の、もう一人の自分が「ヤミタイ」と思っているのなら、逃げてみませんか。修復不可能な自分を守るための「最良の方法」を取って下さい！」

常磐大学情報メディアセンター

小林敦子 さん



自身を守る最良の方法

「だめなら逃げてみる
自分を休める25の言葉」
小池一夫 著



「だめなら逃げてみる」
自分を休める25の言葉
小池一夫 著

副書名に「自分を休める25の言葉」とあるように、その方法が25の言葉で語られています。短い一言と解説が対になっており、読み進めていくと、知らず知らず相づちを打っている自分があるのです。気になった言葉をノートに書き写し、書いた理由を考えてみましょう。それは、あなたの心の中の本当の言葉ではありませんか。人生において「頑張る」という行為は、本来褒められるべきことなのかもしれませんが、人間には休む時がなければ切れます。自分のことを大切に思わない人には、他人を深く思いやさず気持を押しつけてはダメな気がします。不安のみが先行する現在の状況の中で、自分を休めることは、自分を休めることが必要なのではないでしょうか。

◇ 新型コロナウイルス感染症対策のため、利用の詳細については、常磐大学ホームページの中の情報メディアセンターOPACにて確認ください。
(次回は12月、土浦市立図書館)



徳川家康 日本史の教科書には必ず登場する有名な人物です。関ヶ原の戦いと大坂の陣で敵勢力を滅ぼし、徳川家の天下を築きました。もし、この家康が生涯の途中で別人に入れ替わっていたら、これまで史実とされてきた事実が全く異なる意味を持つのではないかと、「影武者徳川家康」は、そうした大胆な着想を基に書かれています。物語は関ヶ原の戦いの直前に、徳川家康が暗殺される場面から始まります。

土浦市立図書館

田平 雅 さん



独自考察で説得力持つ

「影武者徳川家康
隆慶一郎 著



暗殺したのは石田三成の重臣・島左近が放った刺客。康の影武者・世良田二郎三石田三成は西軍の勝利を確信しますが、東軍は徳川家康の影武者に仕立て、彼の指図により戦いを勝利に導きます。この影武者・二郎三郎はかつては織田信長を狙撃したこともある百戦錬磨の男でした。彼は自らの生き残りのために味方を集め、自分を排除しようとする代将軍・徳川秀忠との15年にも及ぶ権力闘争に明け暮れることとなります。荒唐無稽な設定ですが、著者・隆慶一郎は確かな資料調査に基づく独自の考察を随所に織り込み、物語に説得力を持たせています。

この影武者・二郎三郎はかつては織田信長を狙撃したこともある百戦錬磨の男でした。彼は自らの生き残りのために味方を集め、自分を排除しようとする代将軍・徳川秀忠との15年にも及ぶ権力闘争に明け暮れることとなります。荒唐無稽な設定ですが、著者・隆慶一郎は確かな資料調査に基づく独自の考察を随所に織り込み、物語に説得力を持たせています。

◇ 土浦市立図書館は、土浦駅西口から徒歩1分の複合施設「アルカス土浦」内にあります。6000席のさまざまなタイプの閲覧席を備えた滞在型図書館です。館内にはオンラインデータベースを8種類用意しており、過去の新聞記事や専門情報などを手軽に調べることが出来ます。(次回は19日、常陽史料館)



1962年(昭和37)年3月に設立された常陽芸文センターでは、文化情報誌「常陽文」を毎月発行し、さまざまなテーマで郷土の歴史、民俗、芸術、自然などを紹介しています。通巻41号に当たる本書では、北関東歌謡の系譜」と題して、茨城・栃木・群馬ゆかりの作詞家や作曲家の活動と作品、彼らが活躍した時代と北関東の地域性について探検しました。

常陽史料館

山野 幸子 さん



歌謡曲の変わらぬ魅力

「常陽芸文44号」
常陽芸文センター 著



市出身であり宇都宮市に疎開した野口雨情、筑西市に疎開しその縁で「下館音頭」の主人公のモデルとなった

古関裕而、日立市出身で有楽町で逢いましよ)をはじめ、あまたのヒット曲で知られる吉田正吉、戦中・戦後という時代をともに紹介しています。

◇ 常陽史料館の史料ライブラリーでは、郷土の歴史や芸術、文化、金融経済に関する図書を閲覧いただけます。また、子ども向けの金融図書コーナーでは、お金の歴史や経済について分かりやすく解説された図書やお金が登場する絵本などもご覧いただけます。(本企画は一時休載中)



私たち人間が見ている世界と動物たちが見ている世界がどのように違うのか、皆さんは想像してみてください。動物によっては超高性能の目を持つものもあれば、ひびく目の無い動物もいます。この本では、人間との違いを四つのポイント（色や光・視野・動きを捉える能力・視力）で分かりやすく説明し、動物の目に映る不思議な世界と一緒に体験できる仕掛けになっています。犬は色の区別があまり得

常陸太田市立図書館



川崎訓子

違いや多様性に気づき

意ではないのですが、視野は240度もあり人間よりも大と同様に広い視野を持ちながら広い範囲を盲渡すことができますが、ひびく近視

「動物の見える世界」

ギヨーム・デュノワ著
渡辺滋人訳



だとか。牛と馬は真正面がよく見えないことがあるそうです。

また、鳥は人間よりもっとよく見えていて、鳥が空を飛んだり、獲物を見つけたら、敵から逃げたりすることができるとは、超高性能の視覚を持っているから。この他にも爬虫類や両生類、昆虫などが見えている世界を撮ることができます。人間と動物たちが見ている世界を比較すると、いろいろな違いやそれぞれの多様性に気付くことができます。それに独自の世界がある

とが理解できます。生き物の目のところをめぐると実際の見え方が分かる世界で初めての視覚仕掛け絵本です。

◇ (創元社・2640円)

常陸太田市立図書館では3、4月の企画展示として「科学道100冊」を行っています。本を通じて、科学者の生き方・考え方・科学の面白さ・素朴らしさを届ける理化学研究所と編集工学研究所が共同で行っている事業です。今回は、ジュニア向けの本を中心に科学の世界を存分に楽しめる本をご紹介します。(今回は20冊、北茨城市立図書館担当)